

日常生活能力評価票

氏名		評価者	(続柄)	評価年月日	令和	年	月	日
----	--	-----	------	-------	----	---	---	---

日常生活能力 項目ごとに該当する口に○をつける。可能な限り具体的状況を詳しく記入する。

注1) 「ひとりのできる」の一般的基準：介助、補助、指示、点検の必要がなく、本人に任せられるもの。

注2) 介助なしにできるが、多少のアドバイスをたまに必要とする程度のもは「ひとりのできる」と判断する。

注3) 「できない」の一般的基準：全面的な介助、又はほぼ全面的な介助を必要とするもの。

注4) 身体障害合併により介助が必要な場合も状態像で評価する。

項目	ひとりのできる	介助があればできる	できない
食 事	例) 箸を使って全く介助を必要とせずに食べる。 こぼしても自分で処理する等他人に不快感を与えない程度のマナーを身につけていること。 (偏食については問わない)	例) 箸やスプーンは使えるが、こぼすことが多い。処理には声かけが必要。 箸が上手に使えない。 極端に時間がかかる。 食事のマナーが守れない。	例) 介助を受けないと食べられない。 半分以上、手づかみで食べる。
	具体的状況		
用 便 (生理) の始末	例) 全く介助を受けずにできる。 (便器を汚した場合は自分で拭く等)	例) 一人で行くが点検が必要。 時々、夜尿・遺尿(失禁)がある。	例) 定時排泄。 予告するが介助が必要。 おむつ使用。失禁が多い。
	具体的状況		
衣服の 着 脱	例) 全く介助を受けずに着ることができる。 人に不快感を与えない程度に身だしなみを整えることができること。 気温に合わせた衣服の調節、汚衣交換ができること。	例) 衣服の着脱はできるが、ボタンかけやファスナー止めができない。 時々前後、裏表を間違える。	例) 自分で着ようとしめない。 脱ぐことはできて着ることができない。 着衣に協力動作をしめす。
	具体的状況		
簡単な 買 物	例) 釣り銭を計算して買い物ができる。 品物の金額に合わせて適当なお金を払うことができる。	例) 必要な金額を持たせれば、買ってこられる。 決まった店で決まったものを買う。 一緒に行けば品物ももらってお釣りを受け取る。	例) 数やお金に分からない。 ほしいものを持ってくるが、お金を払うことが分らない。
	具体的状況		

以下の欄は、該当するところを○で囲む。

読み書き	できない	名前が書ける	ひらがなが読める	簡単な文の読み書きができる
数、計算	数が分からない	数が分かる	簡単な加減算ができる	四則計算ができる
乗物の利用	できない	できる		
時 間	時間が分からない	時間が分かる		

日常生活能力評価票

氏名

項目	通じる	少しは通じる	通じない
家族との会話	例) 考え、感情、状況等を話すことができる。 日常会話には不自由しない。	例) 簡単な会話は何とか通じる。 発音不明瞭でも色々な要求を言葉で伝える。 (ジェスチャーやカード等で日常的なコミュニケーションができるものを含む)	例) 言葉がない。 言われたことが分からない。
	具体的状況		
家族以外の者との会話	例) 考え、感情、状況等を話すことができる。 日常会話には不自由しない。	例) 話しかければ一言二言返事ができる。 受身的に回答くらいはできる。 (筆談等で回答ができる)	例) 話をするが何を言っているのかわからない。 話ができない。 緘黙のため回答しない。
	具体的状況		
項目	わかる	少しはわかる	わからない
刃物・火の危険	例) 刃物、火の双方を安全に扱うことができる。 (料理ができることまでは求めない)	例) 危険と知って手を出さない。 刃物、火の一方のみ危険が分かる。	例) 危険性が分からない。 危ないので使わせない。
	具体的状況		
項目	守ることができる	不十分ながら守ることができる	守ることができない
戸外での危険から身を守る (交通事故)	例) 交通ルール(信号・右側通行・横断歩道・道の端を歩く・車に気をつける)を守って安全に外出できる。 (交通機関の利用までは求めない)	例) 交通ルールの一部が守れない。 近所への外出ができる。	例) 交通ルールが分からない。 外出時にはいつも誰かがついて行く。
	具体的状況		
※印は、障害者相談センター処理欄。			※

以下の欄は、該当する項目を○で囲み、具体的状況を必ず記入してください。

問題行動 及び習癖	興奮、暴行、多動、拒絶、自殺企図、自傷、破衣、不潔、放火・弄火、器物破壊、徘徊・浮浪、盗み、性的行動異常、排泄の問題(尿失禁、便失禁、便こね、その他)、食事の問題(拒食、異食、大食、小食、偏食、その他)、緘黙、ひきこもり、不眠、奇声、こだわり、その他()
具体的状況	(頻度、期間、内容、周囲の人を困らせる程度など)
身体の障害	視覚、聴覚、上肢、下肢
具体的状況	